

項目別事業者合計点数表

No.		評価項目	評価内容・着眼点	A社 受付番号1	B社 受付番号2	C社 受付番号3	D社 受付番号4	E社 受付番号5	F社 受付番号6	
1	1 - 1 - 1	応募事業者の経歴・理念 (8)	応募事業者の除染に関する実績はどうか	<技術> ・事業に関する事業技術が見込めるか。 直近の経営事項審査P点の状況	13.5	18	13.5	18	13.5	18
	<業務実績> ・類似業務に関する実績があるか。			18	18	18	18	18	18	
	2		応募事業者の経営状況は適切か	<直近の経営事項審査Y点の状況> ・事業を実施できる経営状況にあるか	0	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5
	4			<過去3年間の営業キャッシュフローの状況> ・事業を実施できる経営状況にあるか	13.5	18	13.5	13.5	13.5	13.5
5	2 - 1 - 1	目標の妥当性 (12)	目的・目標は適切に設定されているか	26	25	21	27	25	28	
6	2 - 2 - 1		問題意識が明確であるか	23	21	22	21	24	32	
7	2 - 3 - 1		技術に関する最近の動向や問題点を正確に把握し、適切に設定されているか	27	20	18	25	17	32	
8	3 - 1 - 1	進め方の妥当性 (32)	スケジュールの進行管理、進め方(手順、手法)は適切であるか	25	25	22	23	22	27	
9	3 - 2 - 1		除染を実施するために必要な体制、施設・設備等が確保されているか	30	24	18	25	20	28	
10	3 - 3 - 1		放射線計測、評価に関する知見が保有されているか	27	26	22	26	25	30	
11	3 - 4 - 1		従事者への安全性が配慮されているか	28	26	23	29	17	28	
12	3 - 5 - 1		除去物の運搬や保管が安全に行えるか	<運搬> ・除去土壌等の運搬は飛散防止対策や安全対策が講じられているか ・運搬にあたり住民への配慮は適切に行われているか	29	23	20	23	18	28
13	3 - 5 - 2			<仮置き場> ・仮置き場及び一時集積所での保管等関連技術は適切か ・除去物の継続的管理を適切に行える内容となっているか ・仮置き場の近隣住民への配慮は適切か	27	26	23	25	21	30
14	3 - 6 - 1			市民への配慮がなされているか	27	25	27	22	24	28
15	3 - 6 - 2			<リスク対応> ・私有財産の損壊を最小限にすることや、市民とのトラブル対応や修復についての考え方は適切か ・市民の生活や健康に配慮した除染の提案か ・市民対応への特に有用な提案があるか	24	21	19	21	19	21
16	4 - 1 - 1		新規性 (4)	除染に関する独自の調査・研究等がなされているか	21	19	21	20	20	32
17	5 - 1 - 1			実用性 (32)	<除染効果> ・除染方法は線量低減に向け、複数の方法や手順が提案がされ実施効果が期待できるか ・除染を効率的、効果的に実施していくために有効な技術等の提案か	60	46	42	44	48
18	5 - 1 - 2	<排水処理> ・除染作業で発生する洗浄水の処理について有効な処理方法として期待できるか			56	50	38	50	38	52
19	5 - 1 - 3	<除去土壌等の削減> ・廃棄物を出さない有効な除染方法の提案があるか ・除染によって発生する放射性物質により汚染された土壌、植物、がれき等除去物を効率的に減容化することに関する技術が見られるか			58	38	52	54	48	60
20	5 - 2 - 1	実用化する場合の課題を適切に把握しているか		22	27	25	23	17	25	
21	5 - 3 - 1	方法における費用として適正な価格としているか		36	36	36	36	36	36	
22	6 - 1 - 1	地域貢献 (12)		地元企業等の活用は図られているか	54	56	38	42	46	62
23	6 - 2 - 1		市民団体との連携は図られているか	25	23	23	26	21	30	
合 計				670.0	624.5	568.5	625.0	564.5	732.0	
一次審査通過事業者				○	○		○		○	